

みずほCustomer Desk Report 2016/06/09 号(As of 2016/06/08)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	107.12 AUD/USD
TKY 9:00AM	107.29	1.1357	121.80	0.9655	1.4541	0.7444
SYD-NY High	107.39	1.1411	122.03	0.9658	1.4602	0.7482
SYD-NY Low	106.59	1.1355	121.35	0.9582	1.4500	0.7430
NY 5:00 PM	106.98	1.1395	121.99	0.9591	1.4505	0.7472
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	11.46/12.005		△25RR	1.210	Yen Call Over	
NY DOW	18,005.05	66.77	債券市場	日本2年債	-0.2390	-
NASDAQ	4,974.64	12.89		日本10年債	-0.1000	1.8bp
S&P	2,119.12	6.99		米国2年債	0.7752	▲0.8bp
日経平均	16,830.92	155.47		米国5年債	1.2305	▲0.2bp
TOPIX	1,350.97	10.20		米国10年債	1.7022	▲1.6bp
シカゴ日経先物	16,855	105.00		独10年債	0.0550	0.5bp
ロンドンFT	6,301.52	16.99		英10年債	1.2530	▲1.4bp
DAX	10,217.03	▲70.65		豪10年債	2.1530	▲4.1bp
ハンセン指数	21,297.88	▲30.36	為替市況	USD/CNH	6.5664	▲0.0067
上海総合	2,927.16	▲8.89		ドルインデックス	93.55	▲0.27
USDJPY 3M Vol	10.80	0.11%	商品市況	CRB指数	195.822	3.39
USDJPY 6M Vol	10.78	0.13%		NY金	1,262.300	15.30
EURJPY 3M Vol	11.49	0.26%		WTI	51.230	0.87
EURJPY 6M Vol	11.27	0.14%		Dubai Spot	47.42	1.06

東京	シドニー時間に高値107.39をつけたドル円は、107.30台で上値重く推移。東京時間オープン直前に発表された本邦1-3月期GDP(確報)は、前期比+0.5%、前期比年率+1.9%と予想通りの結果であったものの、同1-3月期GDP(速報)の前期比+0.4%、前期比年率+1.7%から上方修正された。これを受けて一部では日銀による追加金融緩和期待の後退も意識され、107.29レベルでオープンしたドル円は軟調推移。小幅高寄りした日経平均株価が前日比マイナス圏まで落ち込むと、106.72まで連れ安となった。午後に入ると日経平均株価は前日比プラス圏まで上昇したものの、ドル円の上値は重く107円台前半で推移。結局107.16レベルで海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は107.16レベルでオープン。来週にFOMCと日銀金融政策決定会合、再来週にEU離脱を問う英国国民投票を控えているものの、目先の材料は乏しい中、明確な方向感を欠き小動き。107円ちょうど近辺でレンジ推移し、結局107.02レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1366レベルでオープン。ナイジェリアの武装勢力が米石油大手油井の破壊を明らかにしたことで、供給不安から北海ブレントは上昇し、8カ月ぶり高値となる52ドル台をつけた。かかる地合いの中、対コモディティ通貨主導でドル売りが優勢となり、ユーロドルは1.1385まで上昇。1.1382レベルでNYに渡った。(ロンドンフリー 00531 444 179 山本)
ニューヨーク	ドル円は107.02レベルでNYオープン。朝方はナイジェリアの武装勢力が米石油会社保有の石油施設を爆破との報を受け原油相場が上昇する展開に、コモディティ通貨買いドル売りが先行する。10時に発表された米4月JOLT求人数が2000年の統計開始以来最高水準に達したものの、その後もドル売りは継続し、106.59まで下落する。午後は新規材料に掛ける中、クロス円が上昇する動きにドル円も下げ渋り、107.08まで戻した後に106.98レベルにてクロスした。一方、ユーロドルは1.1382レベルでNYオープン。朝方はコモディティ通貨買いドル売りが強まったことから、ユーロドルは約1ヶ月ぶりのレベルである1.1411まで上昇する。その後は利益確定の売りに1.1387まで反落するが、午後も高値圏での推移が続き、1.1395レベルでクロスした。(NY 00531 113 682井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 矢野・坂本

【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
6月8日	08:50	日	国際収支: 経常収支	4月	¥1878.5B	¥2303.0B
	08:50	日	GDP(季調済・確報、前期比/前期比年率)	1Q	0.5%/1.9%	0.5%/1.9%
	08:50	日	GDPデフレーター(確報、前年比)	1Q	0.9%	0.9%
	17:30	英	鉱工業生産(前月比/前年比)	4月	2.0%/1.6%	0.0%/-0.4%
	17:30	英	製造業生産(前月比/前年比)	4月	2.3%/0.8%	-0.1%/-1.5%
	20:00	米	MBA住宅ローン申請指数	-	9.3%	-

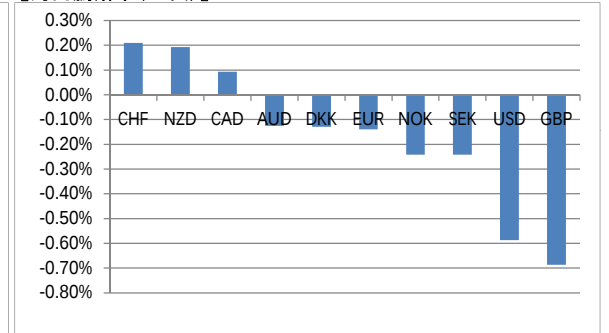
【本日の予定】

Date	Event			予想	前回	
6月9日	08:50	日	機械受注(前月比/前年比)	4月	-3.0%/-1.8%	5.5%/3.2%
	08:50	日	対外対内証券投資	-	-	-
	10:30	中	CPI/PPI(前年比)	5月	2.2%/-3.2%	2.3%-3.4%
	15:00	日	工作機械受注(速報、前年比)	5月	-	-26.3%
	16:00	欧	ドラギECB総裁 講演	-	-	-
	21:30	米	新規失業保険申請件数	-	270K	267K
	23:00	米	卸売在庫(前月比)	4月	0.1%	0.1%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	106.50-107.50	1.1350-1.1450	121.50-122.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場のドル/円相場は「方向感なくもみあい」となった。ナイジェリアの武装勢力による米石油会社保有施設の爆破報道からドルが売られる場面も見られたが、その後は特段の材料も見当たらない中、徐々に水準を回復。1ドル=106.98円でクローズとなった。本日は「手掛かり材料難、方向感に欠ける展開」を予想。日中は目立った材料もないことから積極的な売買は手控えられよう。来週以降の日米金融政策や英EU離脱に関する国民投票を控えていることから市場参加者の様子見姿勢も強いことから、本日もレンジトレードが継続するものと予想。